

男女共同参画 からみる

防災研修会

近年、地震や豪雨等での災害が多い中、災害対応においては、女性の参画が十分に確保されず、性別によるニーズの違いなどが配慮されないといった課題があります。今回の研修を通し推進委員が自身の地域にて、防災訓練等でのファシリテーターや、男女共同参画目線の意見を発信するといった活躍ができると良いと思い、企画しました。

7月18日（日）四季防災館にて、災害体験をしました。想像していたよりも、体が反応できなかつたり耐えられなかつたりしたのに驚き、大変良い体験になりました。災害に遭った時を考えると、防災用品を備えるなど防災対策をしておかないと余裕がなく慌てふためく状況に陥ってしまうと思いました。

8月5日（木）の防災研修会では、講師にNPO法人Nプロジェクトひと・みち・まちの理事長大坪久美子氏をお迎えし、「男女共同参画の視点をもって射水市の地域防災力をUPしよう」と題して講演・ワークショップを実施しました。

自助・共助で地域防災力を多様な目線から高める事、災害事例を交えて避難行動・避難生活等を説明していただき、性別や立場の違いによる問題を解決するために、多様な分野の支援者や被災者の方々に組織づくりをして対応していく事が大切だと感じました。

防災に関する意思決定及び防災現場での女性や高齢者、障がい者などの参画を拡大し、男女共同参画その他の多様な視点を取り入れた防災組織の体制を確立しなければならないと思いました。そのためにも日頃から、性的役割分担意識をなくし男女共同参画社会やジェンダー平等社会を目指していかなければならないと感じました。

（M.Y）



活動日誌

6月13日⑨ ● シンガー英樹ミニ演奏会

6月13日（日）、新湊コミュニティセンターにおいて「シンガー英樹ミニ演奏会」を開催しました。

この演奏会は、「固定的な性別役割分担意識を見直す」をテーマとした啓発事業で、女性学級と合同で開催しました。当日はコロナ禍の中ではありませんでしたが、感染予防対策をし、26 人の方に楽しんでいただきました。

演奏会は、懐かしい歌謡曲やメロディトーク、また途中からキーボードの方との2人セッションで「糸」や「ハナミズキ」等の演奏も披露され、楽しい2時間となりました。（E.A）



8月1日⑨ ● アクリルスクラッチアートを体験してみよう！



8月1日（日）、ふたくちコミュニティセンターにおいて「アクリルスクラッチアートを体験してみよう！」を開催しました。

アクリル板の表面をルーターで軽く削りながら絵を描きます。好みの絵をアクリル板の下に置き、アクリル板をルーターで削るというイメージではなく、浅い傷をつけ鉛筆画のように薄い線(傷)をたくさん重ねて描きました。（M.M）

10月26日⑨ ● ノルディックウォークに挑戦！

10月26日（火）黒河コミュニティセンターで「ノルディックウォークに挑戦！」を開催しました。8月中旬から9月下旬まで富山アラートが発令され、自粛生活で運動不足を意識してか31名という多くの参加者が集まりました。ロコチェック、ノルディックポールを使った介護予防体操。そしていよいよウォーキング。ただ歩くのではなく2本のポールを使うことで、膝の関節や腰の負担軽減、姿勢改善、歩行安定につながり、高齢者のフレイル予防には特に有効な運動であることを実感しました。体を起こして大きく腕を振り、コロナに負けないよう元気に闊歩したいものです。（H.C）



（H.C）

子育てフェスティバルinいみず ●.....11月28日

11月28日(日)に救急薬品市民交流プラザにて2021「子育てフェスティバルinいみず」が開催され私たち推進委員も運営にかかわらせていただきました。

第1部は幼稚園児の元気いっぱいの歌でオープニング、吹奏楽団のアニメソングメドレーやクリスマスソングの演奏で会場も盛り上がりしました。音楽は「心のビタミンC」と感動しました。

コロナ禍の中で安心安全を考慮しながら行った第2部のワークショップでは、①おさかなシュター ②かもめ風車 ③ストローライダーのコーナーを設けました。

短時間で制作し、友だち、親子で飛ばして楽しんでいる姿が会場いっぱいに見られました。なかなか飛ばず何度も挑戦して飛ぶと、嬉しそうな姿で友だちの所に駆け寄っていました。

親も、子どもも、楽しいひと時を体感されたのではないのでしょうか。これからも私たち推進委員は「子育て 子育て」を応援していきたいと思います。(Y.K)



香り袋を作ろう ●.....12月11日



12月11日(土)に、下村コミュニティセンターにて秋の七草《ふじばかま》を使って香り袋作りを開催しました。

講師の高畑雅子さん(富山園芸療法普及会代表)から《ふじばかま》は心が落ちつき癒される和の香りで、現代のように多くの香りがなかった古き時代には、枕の下や筆筒の中等に入れていたという話がありました。

香り袋の作り方は、好み的大判のハンカチを半分に切り二重にして袋に縫い、ふじばかまのドライフラワーを詰めます。袋の口は好みのテープやリボンで縛りビーズなどでデコレーションして出来上がりです。もうひとつは、プラスチックの小さめの容器にふじばかまを詰め、柄のある和紙を蓋にして周囲をテープやリボンで縛りビーズやボンボンでデコレーションして出来上がりです。香り袋・香りの容器で心落ちつく和の香りで癒されました。(S.S)

おおしまファミリー元気事業 ●.....12月18日

12月18日(土)、大島コミュニティセンターにおいて「澤武紀行おしゃべりコンサート」を開催しました。この事業は、おおしまファミリー元気事業の一環として、大島地域振興会主催、射水市男女共同参画推進委員会・大島コミュニティセンター生涯学習講座共催で行いました。テノールオペラ歌手 澤武さんの楽しいトークと世界の名曲盛り沢山のコンサートでした。心にしみる歌声に感極まる参加者もいて、感動の時間を過ごしました。



コロナ禍の中、できる限りの感染予防対策をして、皆さんに楽しんでいただきました。(S.M)

3月5日 ● オレンジキャンペーンin射水～がんばる女性をみんなで応援～

3月5日（土）、国際女性デーに合わせ、女性の活躍を応援する「オレンジキャンペーンin 射水」に私たち男女共同参画推進委員会もオレンジ色の揃いのジャンパーで参加しました。

女子ハンドボールチーム・アランマーレ富山のホーム戦が行われるアルビス小杉総合体育センターにて、活動紹介のパネル、募集した川柳で作った「男と女のなかよしカルタ」の展示、川柳入りティッシュを配布しました。この日は多世代にわたり老若男女がアランマーレの応援に来られたので、男女共同参画社会の実現を訴えました。

当委員会は、さらなる女性の社会進出、がんばる女性を応援し続けたいと思います。（Y.Y）



その他の活動



各地区文化祭（10月～11月）



魚のさばき方教室（11月28日）



百歳体操「ミニクリスマス会」（12月16日）

啓発活動



6月 男女共同参画週間



12月 女性に対する暴力をなくす運動

編集後記

今年度も新型コロナウイルス感染症により、研修会・啓発活動は縮小あるいは中止となった地域がありました。そのような状況の中でも各地区の推進委員は、できる範囲で啓発活動を行うことができました。これは地域の皆様のご協力によるものと感謝しています。

今後も男女共同参画社会の理解と意識啓発につながるよう活動を継続していきたいと思います。

（S.S）